



4
PATENTS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicants:	Motoyuki Tagawa, et al.	Examiner:	Unassigned
Serial No:	09/886,797	Art Unit:	Unassigned
Filed:	June 21, 2001	Docket:	14654
For:	INFORMATION OFFERING SYSTEM	Dated:	August 17, 2001

Assistant Commissioner for Patents
United States Patent and Trademark Office
Washington, D.C. 20231

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicants in the above-identified application hereby claim the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. § 119 and in support thereof, herewith submit a certified copy of Japanese Patent Application No. 2000-186666 filed June 21, 2000.

Respectfully submitted,

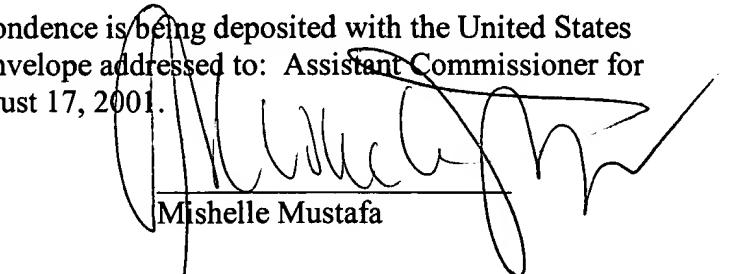

Thomas Spinelli
Registration No.: 39,533

Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, New York 11530
(516) 742-4343

CERTIFICATE OF MAILING UNDER 37 C.F.R. §1.8(a)

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first class mail in an envelope addressed to: Assistant Commissioner for Patents, Washington, DC 20231 on August 17, 2001.

Dated: August 17, 2001


Mishelle Mustafa



日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
in this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 6月21日

出願番号
Application Number:

特願2000-186666

出願人
Applicant(s):

オリンパス光学工業株式会社

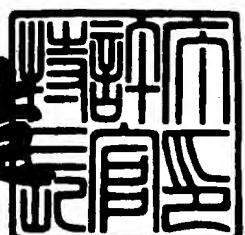
Best Available Copy

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月 9日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 00P01112

【提出日】 平成12年 6月21日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A61B 1/00
A61B 17/00

【発明の名称】 医療機器販売システム及び医療機器販売方法

【請求項の数】 6

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 中村 剛明

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 田川 元之

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 中田 明雄

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 関 則夫

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 倉本 聖治

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 森 直樹

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 田畠 孝夫

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 古川 由希子

【特許出願人】

【識別番号】 000000376

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

【氏名又は名称】 オリンパス光学工業株式会社

【代理人】

【識別番号】 100076233

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 進

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013387

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9101363

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 医療機器販売システム及び医療機器販売方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする医療機器販売システム。

【請求項2】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製

品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と

を備えたことを特徴とする医療機器販売方法。

【請求項3】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、
通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である
製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
からユーザの電子メールアドレス情報を入力するアドレス情報入力手段と、

前記アドレス情報入力手段から入力された前記ユーザの電子メールアドレス情
報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積
手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関
連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製
品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする医療機器販売システム。

【請求項4】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、
通信回線を介してホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情
報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
ユーザの電子メールアドレス情報を入力するアドレス情報入力工程と、

前記アドレス情報入力工程から入力された前記ユーザの電子メールアドレス情
報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積

工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と

を備えたことを特徴とする医療機器販売方法。

【請求項5】 複数の機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、

通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記特有のユーザ情報を基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする機器販売システム。

【請求項6】 複数の機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、

通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記特有のユーザ情報を基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と

を備えたことを特徴とする機器販売方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は医療機器販売システム及び医療機器販売方法、更に詳しくは製品情報をユーザに提供する情報提供部分に特徴のある医療機器販売システム及び医療機器販売方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

医療機器分野の特徴として、一般商品市場とは異なり、機器の使用者・購入者は医師・病院購買担当者等に限定された市場であるため、通常商品であれば一般向けのマスメディアを利用して製品をユーザにアピールして販売することが可能であるが、上記の如くユーザが限定された医療機器市場では、一般向けのマスメディアを利用した宣伝は費用対効果とから鑑み割高となる。

【0003】

そこで、従来より医療機器分野では、各医学学会で商品を展示したり、病院等を訪問し商品をアピールし宣伝を行うといった方法や、メディアを利用した方法として医学雑誌への記載や、電話販売あるいはダイレクトメールを利用するといった方法が用いられてきた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、外科用の医療機器の場合、該機器の効果を判断する際に機器がどのように作動するか等の動画でのデモンストレーション等が要求されるが、例えば上記医学雑誌への記載やダイレクトメールを利用した宣伝では、このようなデモンストレーションを行うことが出来ないため、十分に製品の宣伝効果を發揮することが出来ないといった問題がある。

【0005】

また、電話販売においては、医師は手術や患者対応に時間を多くの時間を費やしているため、電話をかけて外科医等と接触することは実質的には難しいといった問題がある。

【0006】

さらに病院訪問販売という手法では、確かに上記デモンストレーションが可能であるが、訪問とデモンストレーションのセッティング等に時間を要し非効率となり、必要となる営業経費も上昇し、これら経費が結局製品価格に反映され、さらに言えば医療費の上昇に遠からず結びつくことになるといった問題がある。

【0007】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことのできる医療機器販売システム及び医療機器販賣方法を提供することを目的としている。

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明の医療機器販売システムは、複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積手段と、前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段とを備えて構成される。

【0009】

本発明の医療機器販売方法は、複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報を蓄積するユーザデータ蓄積工程と、前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程とを備えて構成される。

【0010】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しながら本発明の実施の形態について述べる。

【0011】

図1ないし図12は本発明の一実施の形態に係わり、図1は医療機器販売システムの構成を示す構成図、図2は図1のメーカー側システムのサーバの構成を示すブロック図、図3は図2のデータ記憶装置内に構築されるユーザファイルデータベースを説明する図、図4は図2のデータ記憶装置内に構築される製品ファイルデータベースを説明する図、図5は図1のメーカー側システムによるユーザの会員登録の流れを示すフローチャート、図6は図1のメーカー側システムが公開するホームページを示す図、図7は図1のメーカー側システムが公開するホームページの一般ユーザ向けのページを示す図、図8は図1のメーカー側システムによるファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理の流れを示すフローチャート、図9は図8の会員ユーザのメールアドレス抽出処理の流れを示すフローチャート、図10は図9の会員ユーザ限定処理の流れを示すフローチャート、図11は図

1のユーザシステムによる製品情報受信後の流れを示すフローチャート、図12は図1のメーカー側システムのホームページによる会員ユーザの情報要求処理の流れを示すフローチャートである。

【0012】

図1に示すように、医療機器販売システム1は、医療機器の販売を行うメーカー側システム2と、医療機器購入者である病院側のシステムである複数のユーザシステム3が広域ネットワークであるインターネット4を介して接続されて構成される。

【0013】

メーカー側システム2は、ローカルエリアネットワーク（以下、LANと略記する）5に接続された複数のパーソナルコンピュータ（以下、PCと略記）6及びサーバ7と、インターネット4にLAN5を接続可能とするインターネットインターフェイス装置（以下、インターネットI/Fと略記）8とから構成される。

【0014】

そして、メーカー側システム2はインターネットI/F8を介することで、インターネット4に接続されているユーザシステム3と情報交信可能となっており、このインターネット4には例えば比較的大きな病院等に構築されるユーザLAN9も接続される。

【0015】

前記サーバ7は、図2に示すように、バス11に接続されたCPU12、データ記憶装置13、表示用I/F14、入力用I/F15及びネットワークI/F16等とからなり、ネットワークI/F16はLAN8に接続され、入力用I/F15はキーボード、マウスあるいはイメージスキャナ等のデータ入力装置18に接続され、さらに表示用I/F14はモニタ17に接続されるようになっている。

【0016】

また、データ記憶装置13には、ユーザ情報をデータベース化したユーザファイルデータベース19と、製品情報をデータベース化した製品ファイルデータベース20とが構築され、CPU12はこれらデータベースの構築の他、表示用I

／F14、入力用I／F15及びネットワークI／F16の制御等の種々の処理を行うようになっている。

【0017】

前記ユーザファイルデータベース19は、図3に示すように、複数のユーザファイル21からなり、このユーザファイル21にはユーザデータであるユーザ毎に付されたユーザID、パスワード、ユーザ名（役職情報や医師・ナースといった資格情報を含む）、施設（病院）名、所属科、施設住所、電話番号、Eメール（電子メール）のメールアドレス、ファックス番号、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード、使用（購入）製品コード、使用（購入）装置構成（装置名及び装置コード）、営業担当者名、ファイルの更新履歴等の情報が記録される。

【0018】

なお、ユーザデータのうち、ユーザ名（役職情報や医師・ナースといった資格情報を含む）、施設（病院）名、所属科、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード等が特有のユーザ情報となる。

【0019】

また、製品ファイルデータベース20は、図4に示すように、複数の製品ファイル22からなり、この製品ファイル22には製品名、製品コード、装置構成（装置名及び装置コード）、使用（購入）ユーザID、製品が使用される分野、手技等の関連情報であるキーワード、製品情報、ファイルの更新履歴等の情報が記録される。

【0020】

そして、ユーザファイルデータベース19と製品ファイルデータベース20とはユーザIDや使用（購入）製品コード等でリンクされると共に、ユーザファイル21においては例えばユーザが製品を購入すると使用（購入）製品コード、使用（購入）装置構成（装置名及び装置コード）等が更新され、また、製品ファイル22においては例えばユーザが製品を購入すると使用（購入）ユーザID等が更新され、それぞれの更新履歴が書き換えられるようになっている。なお、全ての情報は更新可能である。

【0021】

このように構成された本実施の形態のメーカ側システム2では、図5に示すように、ユーザの会員登録を行いユーザIDを発行する。すなわち、ステップS1でサーバ4内に作成されているホームページ31(図6参照)をインターネットI/F8を介してインターネット4上に公開する。ステップS2でユーザがホームページ31にアクセスした場合は、ステップS3で図7に示すような一般ユーザ向けのページ32のみへのアクセスを許可する。

【0022】

ユーザが一般ユーザ向けのページ32をみて製品に興味を抱いたり、製品を購入を希望して、さらなる詳細な情報の提供を求める際には会員登録の必要があるため、ステップS4ではユーザの会員登録の希望を待ち、ユーザが会員登録を希望すると、ステップS5でメールによる登録かホームページ上での登録かの登録方法をユーザに選択させ、メールによる登録の場合はステップS6にてユーザからのEメールを待ち、ホームページ上での登録の場合はステップS7にて登録用ページに移行し登録に必要な登録情報(ユーザデータ)の記載をユーザに求め会員登録を行う。

【0023】

ステップS6でユーザからのEメールを受け取ると、ステップS8にて営業リストに登録に必要な登録情報(ユーザデータ)があるかどうか判断する。ここで、この営業リストは本システムに未登録のユーザであっても、以前に営業担当者を介してメーカと接触のあるユーザに関して営業担当者が作成したリストである。

【0024】

営業リストに登録に必要な登録情報(ユーザデータ)が不十分な場合は、ステップS9にてユーザに例えばアンケート形式でEメールを用いて登録情報を求める。そして、再度ステップS10にてユーザからのEメールを待つ。ステップS10にてユーザからのEメールを受け取った場合及びステップS8で営業リストに登録に必要な登録情報(ユーザデータ)が十分な場合は、ステップS11にてメーカ側でデータ入力装置18を用いて会員登録を行う。

【0025】

ステップS11でのメーカー側での会員登録あるいはステップS7でのホームページ上の会員登録がなされると、ステップS12でユーザファイルデータベースに会員ユーザが登録されユーザファイルが作成される。このユーザファイルにはユーザIDが付され、ステップ13でこのユーザIDをEメールにより発行することで、会員登録が完了する。

【0026】

なお、会員登録が完了したユーザは、ホームページ31（図6参照）にアクセスした場合、ホームページ31上でユーザID及びパスワードを入力することで、会員専用のページにアクセスが可能となり、製品に関する詳細情報の取得が可能となる。

【0027】

次に、ユーザファイル21と製品ファイル22の更新方法及び会員ユーザへの製品情報の提供方法について説明する。

【0028】

ファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理においては、メーカー側担当者がメーカー側システム2にアクセスすると、図8に示すように、メーカー側システム2は、ステップS21でユーザファイル21あるいは製品ファイル22を新規に作成するかどうかの入力を待ち、新規に作成する場合は、ステップS22において、ユーザファイル21では図5のステップS11で説明したように会員登録を行い、製品ファイル22では新たなファイルを作成しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【0029】

新規に作成しない場合は、ステップS23でユーザファイル21あるいは製品ファイル22の更新を行うかどうかの入力を待ち、ファイルを更新する場合はステップS24にて更新するファイルが製品ファイル22かどうかの入力を待ち、更新するファイルが製品ファイル22の場合はステップS25で製品コードを入力しステップS26で製品ファイル22を更新する。また、更新するファイルが製品ファイル22でない場合はユーザファイル21を更新することになるので、

ステップS27でユーザIDを入力しステップS28でユーザファイル21を更新しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【0030】

ステップS26で製品ファイル22を更新すると、ステップS29で更新した製品情報を会員ユーザにEメールにて送信するかどうかの入力を待ち、更新した製品情報を送信しない場合はファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了し、更新した製品情報を送信する場合はステップS33に進む。

【0031】

一方、ステップS23でユーザファイル21あるいは製品ファイル22の更新を行わないとの入力があると、ステップS30でファイル更新は行わないが製品情報（例えば新製品情報）を会員ユーザへEメールにて送信するかどうかの入力を待ち、製品情報を送信しない場合はファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了し、更新した製品情報を送信する場合はステップS31で送信する製品情報を入力しステップS33に進む。

【0032】

ステップS33では、後述する会員ユーザのメールアドレス抽出処理を行い、ステップS34で抽出したメールアドレスの会員ユーザにEメールにて該会員ユーザの特有のユーザ情報に基づく製品詳細情報を送信しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【0033】

ここで、会員ユーザの特有のユーザ情報に基づく製品詳細情報とは、役職情報や医師・ナースといった資格情報、施設（病院）名、所属科、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード等の一部の項目または複数項目に基づいた、会員ユーザ毎に最適に作成される詳細な製品情報である。

【0034】

次に、上記ステップS33の会員ユーザのメールアドレス抽出処理について説明する。

【0035】

会員ユーザのメールアドレス抽出処理は、図9に示すように、ステップS41

で製品情報に関するキーワードを入力することで、ステップS42でキーワードを有する製品ファイルを検索し、ステップS43で検索した製品ファイル内のユーザIDよりユーザファイル21を抽出する。そして、ステップS44で送信する会員ユーザを限定するかどうかの入力を待ち、送信する会員ユーザを限定する場合は送信する会員ユーザを限定する場合はステップS45で後述の会員ユーザ限定処理を行い会員ユーザのメールアドレス抽出処理を終了し、送信する会員ユーザを限定しない場合はそのまま会員ユーザのメールアドレス抽出処理を終了する。

【0036】

次に、上記ステップS35の会員ユーザ限定処理について説明する。会員ユーザ限定処理では、図10に示すように、ステップS51で製品が使用される使用科目を入力し、入力された使用科目に基づき所属科の会員ユーザを絞り込みメールアドレスを抽出する。

【0037】

そしてステップS53では、送信対象者である会員ユーザが例えばドクタかナースかあるいは製品開発に関係した特別会員ユーザ等の会員ユーザのレベルを入力し、ステップS54で入力したレベルに基づいて会員ユーザを絞り込みメールアドレスを再抽出する。

【0038】

次に、ステップS55で送信対象者である会員ユーザをさらに絞り込み限定するかどうかの入力を待ち、さらに絞り込み限定する場合はステップS56で送信対象者である会員ユーザをさらに絞り込むための送信対象者限定項目を入力する。絞り込み限定しない場合は処理を終了する。

【0039】

この送信対象者限定項目は、送信対象者である会員ユーザの役職（教授、助教授等）、経歴、地域等の情報からなる。

【0040】

そして、送信対象者限定項目されると、ステップS57で入力した送信対象者限定項目に基づいて会員ユーザを絞り込みメールアドレスを再々抽出し処理を終

了する。

【0041】

このようにして送信対象者である会員ユーザのメールアドレスが抽出されて、図8のステップS34で抽出したメールアドレスの会員ユーザにEメールにて特有のユーザ情報に基づく製品情報を送信する。

【0042】

そして、ユーザシステム3上の会員ユーザが、図11に示すように、ステップS61で製品情報を受信すると、ステップS62で製品情報を検討し、ステップS63で検討結果をメーカー側システム2に返送することで、製品の売買等の具体的な営業活動が行われる。

【0043】

また、ユーザシステム3上の会員ユーザからも製品情報（例えば新製品情報）の要求をメーカー側システム2に対して行うことができ、図12に示すように、メーカー側システム2は、ステップS71でホームページ31上の会員専用ページにてユーザIDを受信すると、ステップS72で受信したユーザIDに基づいてユーザファイル21を読み出してユーザデータを抽出する。そしてステップS73で会員ユーザの所属科あるいは会員ユーザが関心のある関連情報（キーワード）に応じた製品情報を作成する。

【0044】

次にステップS74で詳細情報を会員ユーザが希望しているかどうかをホームページ31より読み取り、詳細情報を会員ユーザが希望している場合はステップS75で手技情報を製品情報に追加しステップS76に進み、詳細情報を会員ユーザが希望していない場合はそのままステップS76に進む。

【0045】

ステップS76では、例えば会員ユーザがドクタかナースかといったレベルに応じて製品情報の公開内容を限定し、ステップS77で公開情報を作成して、ステップS78で公開情報をホームページ（会員専用ページ）に公開することで、会員ユーザの要求に応じて、会員ユーザに最適な製品情報を提供することができる。

【0046】

なお、公開情報をホームページ（会員専用ページ）に公開するのではなく、Eメールにて公開情報を会員ユーザに送信するようにしてもよい。

【0047】

このように本実施の形態では、メーカ側システム2はEメールあるいはホームページ（会員専用ページ）を用いることで、インターネットを介してユーザシステム3上の会員ユーザに対して、会員ユーザの所属科、レベル等に応じた最適な製品情報を提供することができ、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことができる。

【0048】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施の形態に係る医療機器販売システムの構成を示す構成図、

【図2】

図1のメーカ側システムのサーバの構成を示すブロック図

【図3】

図2のデータ記憶装置内に構築されるユーザファイルデータベースを説明する図

【図4】

図2のデータ記憶装置内に構築される製品ファイルデータベースを説明する図

【図5】

図1のメーカ側システムによるユーザの会員登録の流れを示すフローチャート

【図6】

図1のメーカ側システムが公開するホームページを示す図

【図7】

図1のメーカー側システムが公開するホームページの一般ユーザ向けのページを示す図

【図8】

図1のメーカー側システムによるファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理の流れを示すフローチャート

【図9】

図8の会員ユーザのメールアドレス抽出処理の流れを示すフローチャート

【図10】

図9の会員ユーザ限定処理の流れを示すフローチャート

【図11】

図1のユーザシステムによる製品情報受信後の流れを示すフローチャート

【図12】

図1のメーカー側システムのホームページによる会員ユーザの情報要求処理の流れを示すフローチャート

【符号の説明】

1 … 医療機器販売システム

2 … メーカ側システム

3 … ユーザシステム

4 … インターネット

5 … LAN

6 … PC

7 … サーバ

8 … インターネット I/F

9 … ユーザLAN

1 1 … バス

1 2 … CPU

1 3 … データ記憶装置

1 4 … 表示用 I/F

1 5 … 入力用 I／F

1 6 … ネットワーク I／F

1 7 … モニタ

1 8 … データ入力装置

1 9 … ユーザファイルデータベース

2 0 … 製品ファイルデータベース

2 1 … ユーザファイル

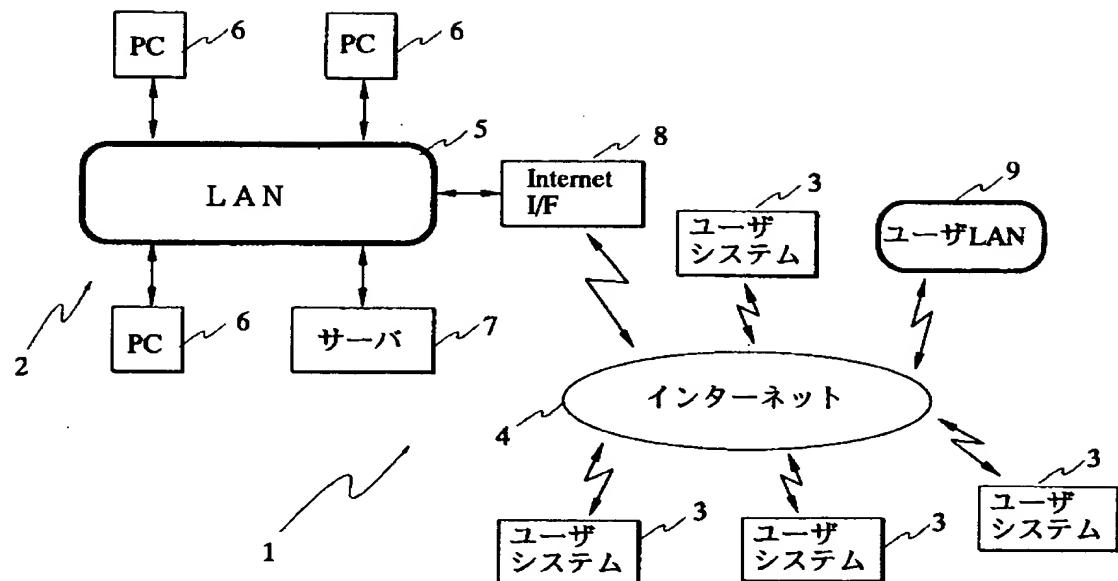
2 2 … 製品ファイル

3 1 … ホームページ

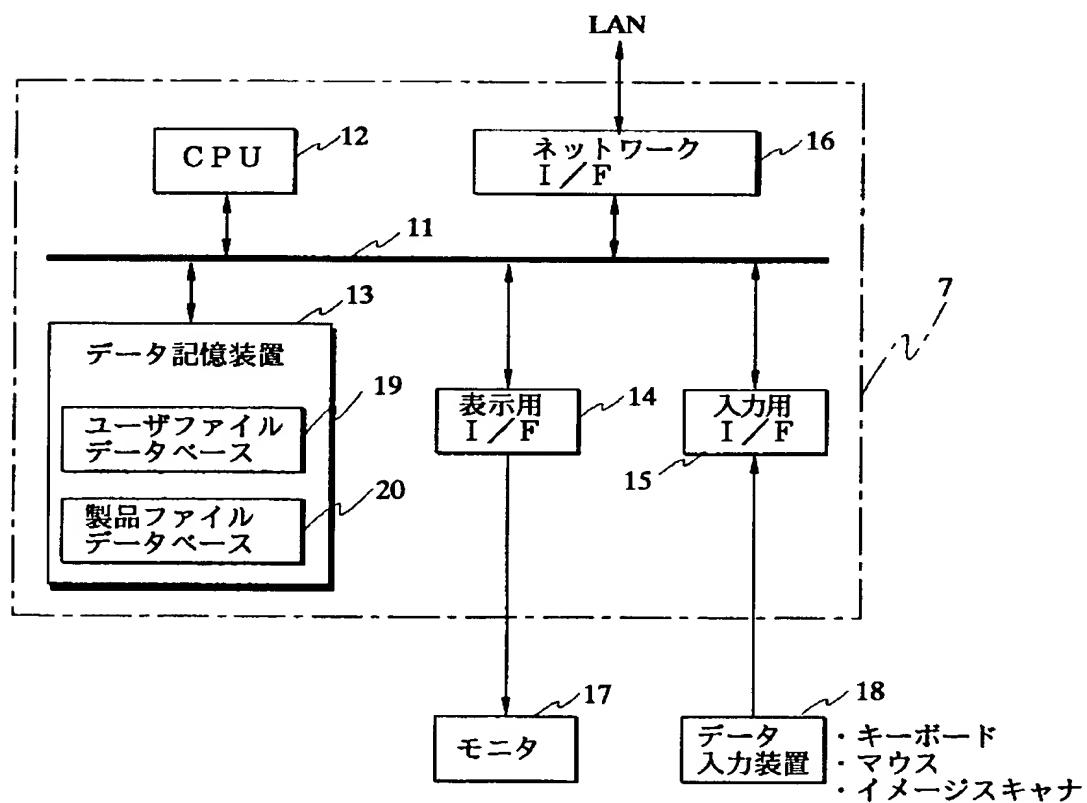
代理人 弁理士 伊藤 進

【書類名】 図面

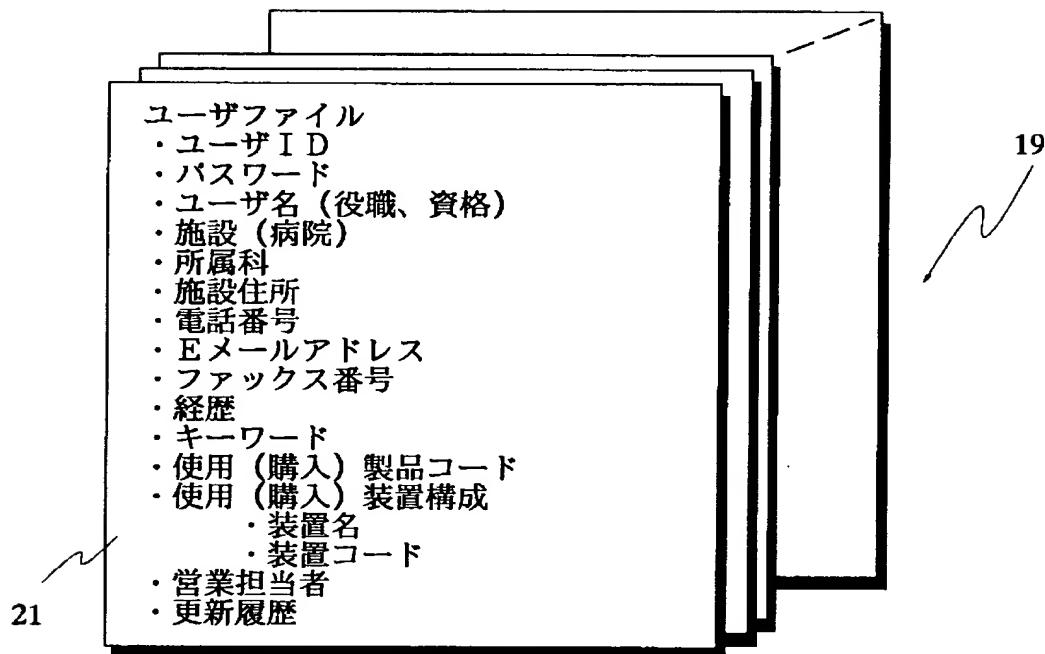
【図1】



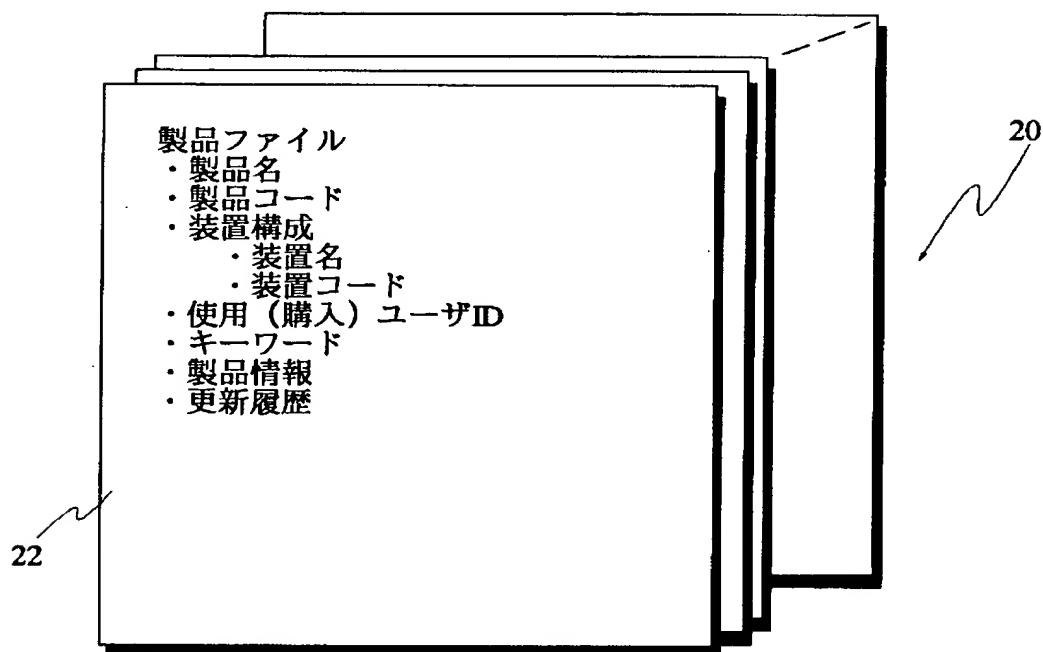
【図2】



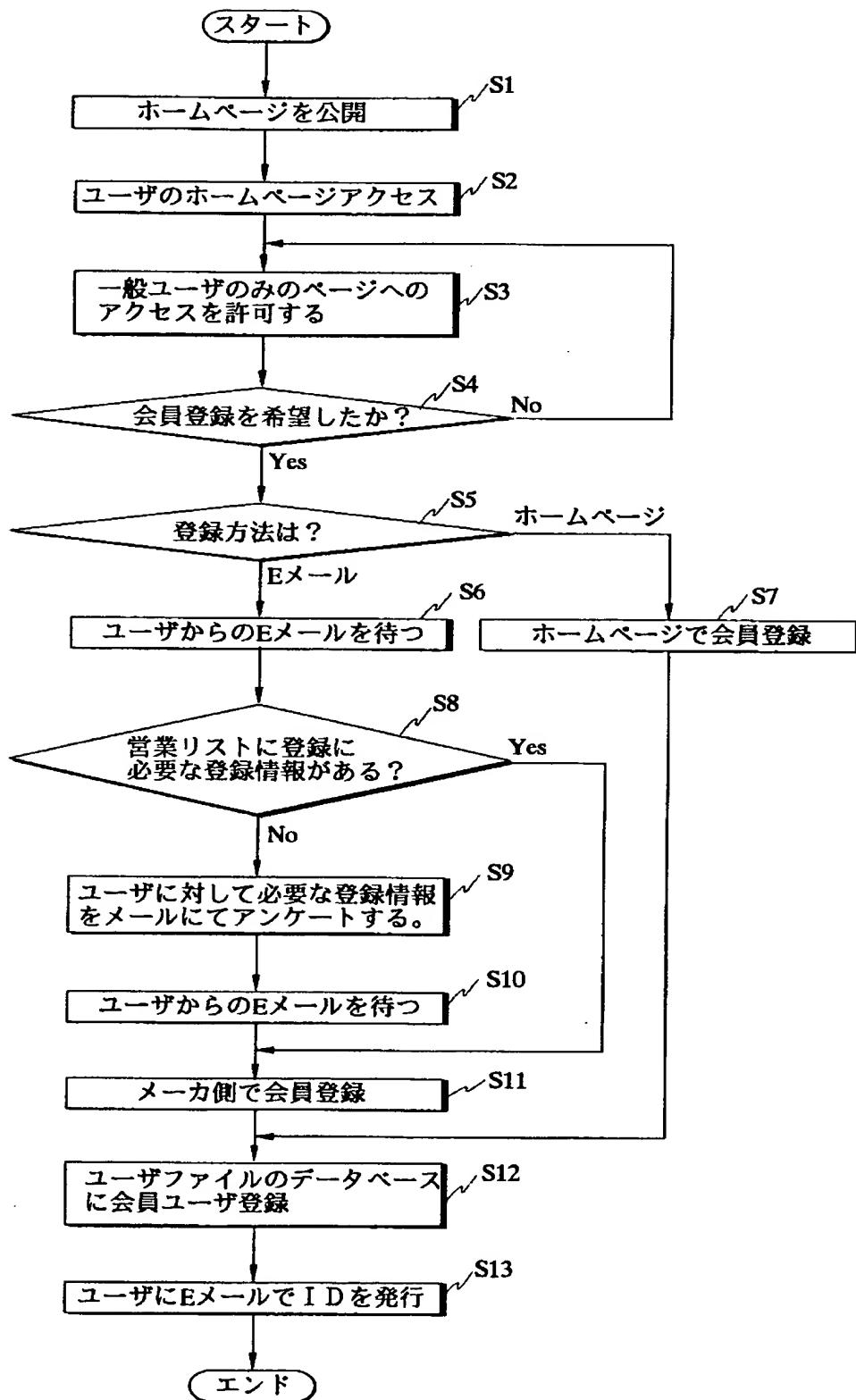
【図3】



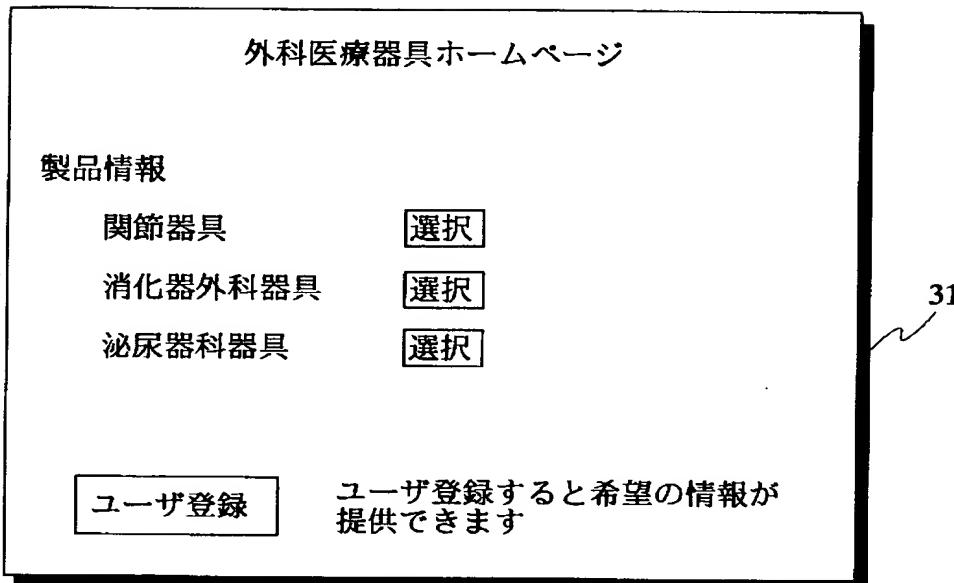
【図4】



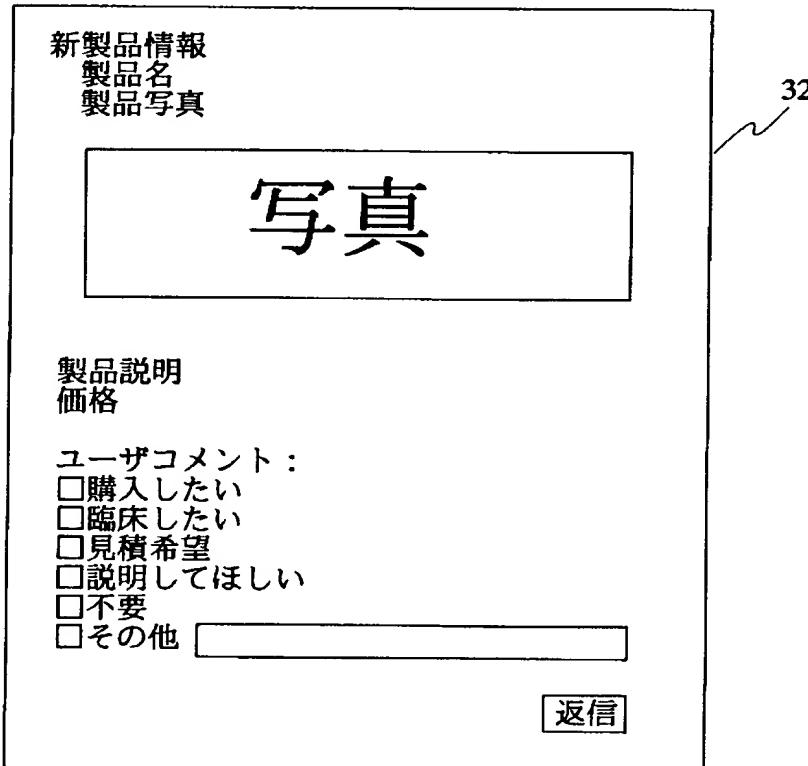
【図5】



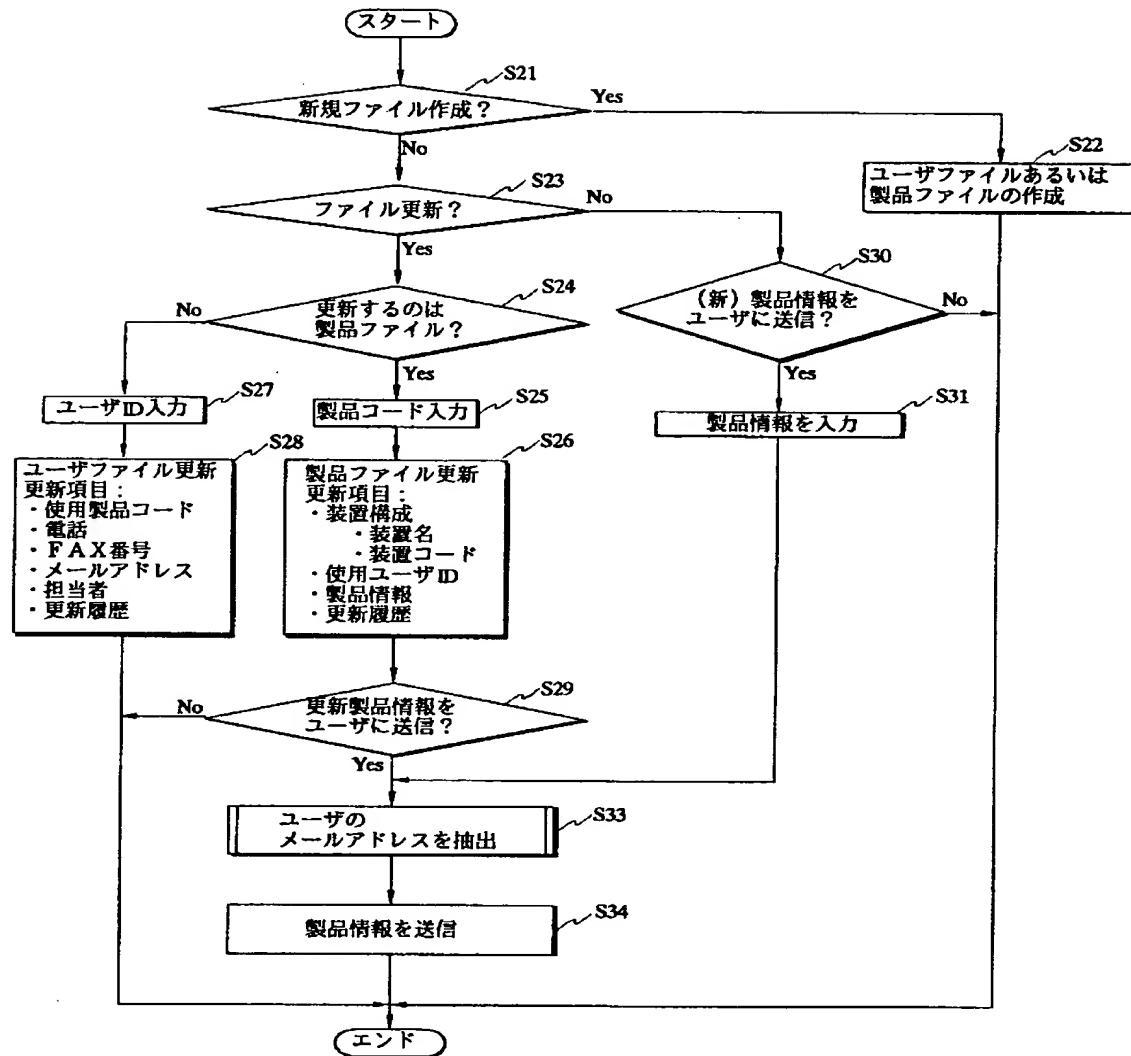
【図6】



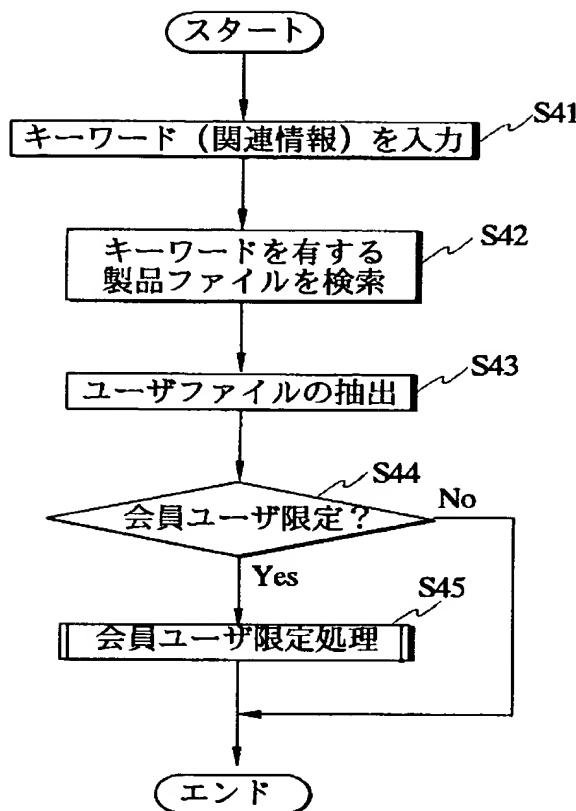
【図7】



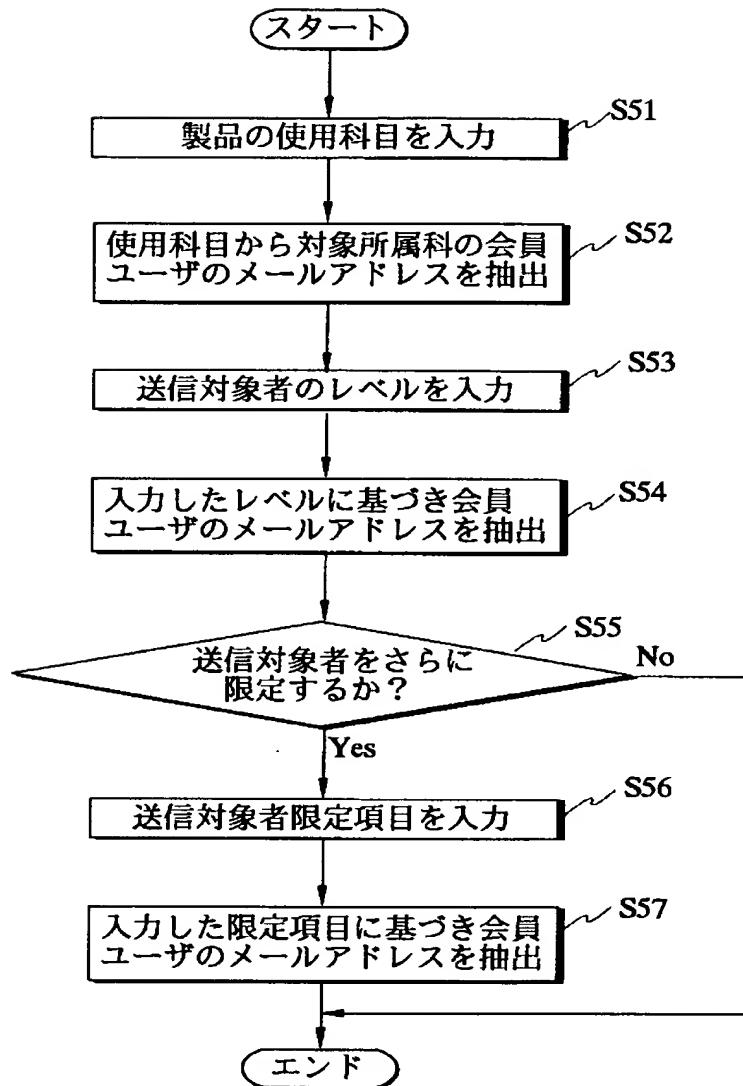
【図8】



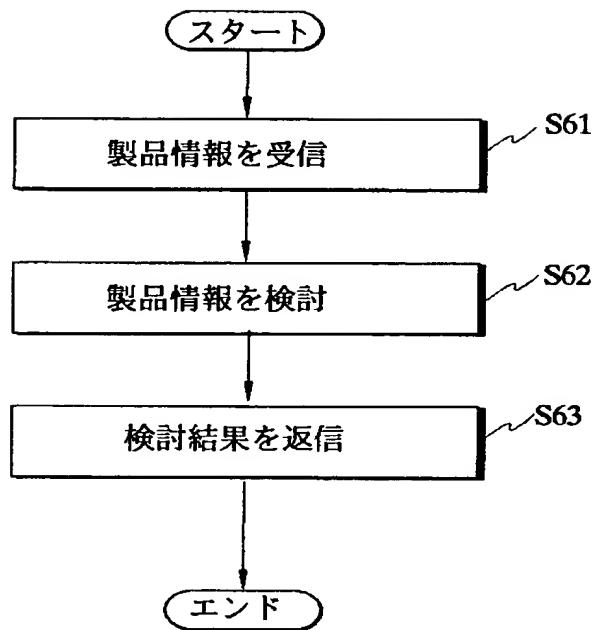
【図9】



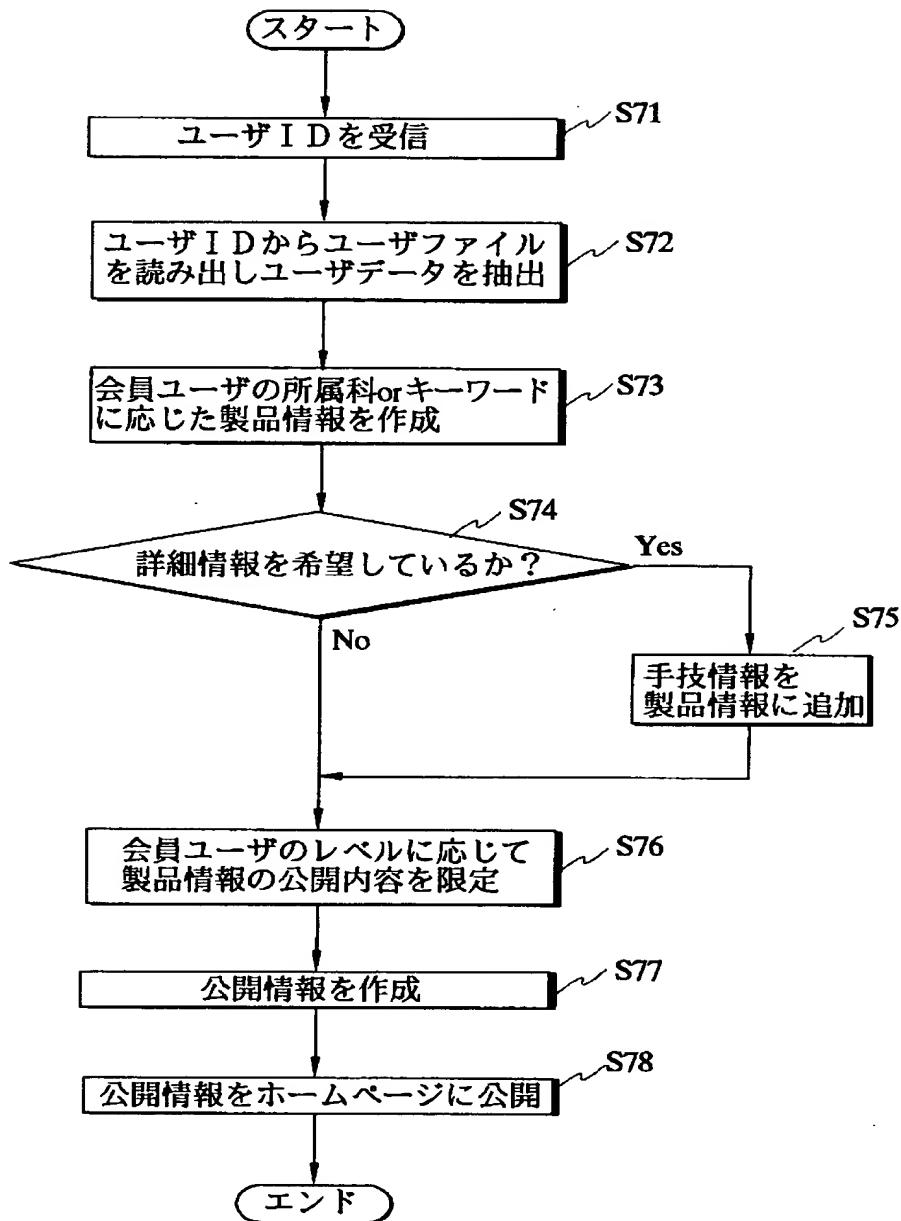
【図10】



【図11】



【図12】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐ。

【解決手段】 サーバ7は、バス11に接続されたC P U 1 2、データ記憶装置13、表示用I／F 1 4、入力用I／F 1 5及びネットワークI／F 1 6等とかなり、ネットワークI／F 1 6はL A N 8に、入力用I／F 1 5はキーボード、マウスあるいはイメージスキャナ等のデータ入力装置18に、表示用I／F 1 4はモニタ17に接続される。データ記憶装置13には、ユーザ情報をデータベース化したユーザファイルデータベース19と、製品情報をデータベース化した製品ファイルデータベース20とが構築され、C P U 1 2はこれらデータベースの構築の他、種々の処理を行う。

【選択図】 図2

出願人履歴情報

識別番号 [000000376]

1. 変更年月日 1990年 8月20日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

氏 名 オリンパス光学工業株式会社